

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和4年11月7日
発信課	産業振興課
担当者	茂木 雅人
連絡先	電 話 0166-65-7047
	FAX 0166-65-7048
	E-mail sangyousinkou@city.asahikawa.lg.jp

分 類	☒ イベント・行事 ☐ 募集 ☐ 契約・入札 ☐ 会議・説明会 ☐ その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	令和4年10月20日
発表項目 (行事名)	北海道経済産業局主催ピッチコンテストにて、STudyLabo (代表 大櫃麻依さん) が「審査員特別賞」を受賞
概 要	〈趣旨〉 令和4年10月20日(木)に開催された、北海道経済産業局主催のピッチコンテスト「第7回 NoMaps dream pitch2022」において、「言語聴覚士のための情報の共有と配信～全国のSTを支える事業～」のビジネスプランを発表し、審査員特別賞を受賞しました。旭川市内の起業家としては大櫃さんが初めての受賞となりました。 (参考) ・大櫃さんは、(一社)旭川産業創造プラザの支援を受けて、ビジネスプランの作成やブラッシュアップを進めてきました。今年2月に旭川市内で開催された「道北ビジネスプランコンテスト(主催:同開催協議会)」では、上記ビジネスプランを発表して、見事「優秀賞」を受賞されています。この度、さらなる事業拡大に向けて、経済産業省北海道経済産業局のピッチコンテストに出場したものです。 ・第7回 NoMaps dream pitch2022 ホームページ https://www.hkd.meti.go.jp/information/venture/index.htm ・同開催結果 https://www.hkd.meti.go.jp/hokig/20221104/index.htm
添付資料	☒ 有 ☐ 無
報道(取材)に当たってのお願い	本市の起業・創業の促進に繋がる貴重なニュースとなりますので、ぜひ広く取材・報道方よろしくお願い申し上げます。
備 考	

STudyLabo

言語聴覚士のための情報の共有と配信～全国のSTを支える事業～

言語聴覚士(Speech Language Hearing Therapist:ST)とは？



話すこと、食べることに對するリハビリを行う**国家資格**

課題① 人手不足



有資格者数
約3万8千人

リハビリを必要としている人の数
約100万人以上(2017)

課題② 離職率が高い



資格者の8割が女性のため
結婚・出産による離職者が多い

課題③ 常に知識の アップデートが必要



1人職場の言語聴覚士も多く
知識の共有ができる機会が少ない

対策①



学生支援やSNSを
用いた宣伝活動を実施

対策②



復職のための知識の
サポートを実施

対策③



実践的な知識を共有
できる場を提供

全ての言語聴覚士を必要としている人に質の高い医療を届けたい

Instagramフォロワー
1,718人 (開始1年)

全国各地の著名な
先生30人以上が出演

全国で活躍の先生方との支援ネットワーク

事業展開①

「最新の研究を学ぶ」

- ・無料勉強会
- ・有料勉強会
(通算500人以上が参加)

事業展開②

「手軽に学ぶコンテンツ」

- ・SNSでの情報配信
- ・無料訓練教材提供
- ・動画配信 (YouTube)

事業展開③

「児童発達支援事業
所に向けた支援」

- ・旭川地域をモデル
ケースとしてリサーチ

事業展開④

「未就学児へのことば
の教室事業」

- ・株式会社青山との
連携協力



様々なコンテンツからSTをサポート

